



イマジン  
ロータリー

2月のロータリーレポート  
1ドル 130円

# WEEKLY REPORT

## No.26 2023.2.6 第3144回

例会日：月曜日 12:30 会場：和風会館「ふかまつ」

事務所 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会館3F

☎0763-32-2610 📠0763-32-6478

e-mail:info@tonami-rc.jp URL:http://tonami-rc.jp

クラブ方針 ロータリーを楽しもう！ いつでも夢を！ いつでも微笑みを！

Enjoy Rotary! Always dream! Let's smile anytime!

【1/30の例会プログラム】卓話者：島田優平様 依頼者：稲垣晴彦君

★開会点鐘 ★ロータリーソング『日も風も星も』

★来賓・ゲスト紹介…一般社団法人ジソウラボ代表理事 株式会社島田木材 代表取締役 島田 優平様

★会長の時間 ～小竹正記会長～

先週末までの陽気が嘘のように、雪景色になってしまいました。積雪が少ないので助かりますが、

さて、選抜高校野球で氷見高校が選ばれましたね。でも氷見高校は昨秋の県大会でこそ優勝はしているのですが、北信越大会では松商学園に準決勝で2対7で敗退しているのでは何故選抜されたのか？不思議に思います。第95回記念大会であり21世紀杯がいつもより2校多かったらしいのですが全国にはもっと出場したかった高校がゴロゴロいるわけで、氷見高校のラッキーさが光っています。氷見と言えば、寒ブリが全国的に有名であり、そうした要因もあることは見逃せません。また今年、氷見を舞台にした映画が公開されます。人気コミックの「ミステリーというなかれ」が昨年、テレビドラマで菅田将暉の主演で一世を風靡しましたが、アフロヘアの学生探偵が毎回難解な事件を推理し解決をするのですが、雨晴や氷見を舞台にした映画が製作され、今年前半には公開される予定で、その辺の理由も選抜に影響したのかもしれない。砺波の散居村を舞台にした映画と言えば2年前に「もみの家」がありましたが、あまり印象には残らなかったような気がします。氷見に負けずに砺波でも映画をどんどん誘致するようにしないといけないのではないだろうか？と考えます。



★ビジター紹介 ・本日のビジター…無し

★幹事報告 ～石崎弘毅幹事～

次回例会は2月6日(月)通常例会です。例会前11:15より理事会を行います。

★退会者へバナー贈呈、退会者挨拶 小竹三郎氏の代理として小竹正記会長

「父の小竹三郎は、昭和42年入会ですから、55年間、砺波ロータリーにお世話になったわけでございます。年齢も93歳で「ふかまつ」さんの階段が、なかなか上がりづらくなったと申しております。今日も出席して挨拶する予定でしたが、体調もまいちすぐれず、代読予定のコメントも完成していない状態であり、皆様にくれぐれもよろしく伝えてほしいと申しておりました。砺波ロータリーの創立30周年には、たまさか会長でしたので、皆様のご協力の下、「鈴木健二 元NHKアナウンサー」の講演会を成功裡に終わらせました。それが一番の思い出のようです。まだまだ元気ですので、いつか外でお会いした際には、声をかけていただければと思っております。長い間お世話になりました。有難うございました。



★委員会報告

・2023-24年度 地区補助金申請に関するロータリー財団補助金管理セミナー(1/28(土)開催)出席報告

1月28日県民会館で、国際ロータリー第2610地区ロータリー財団委員会2023～24 ～飯田修平地区ロータリー財団委員～

年度地区補助金申請に関する補助金管理セミナーが開催されました。次年度の地区補助金申請限度額について今回、その計算方法が見直しをされております。その見直しをする目的は、一人当たりの寄付金額が大きくても、会員数の少ないクラブは、限度額が小さくなるという不公平の解消にあります。具体的には、地区の年次基金寄付目標一人当たり150ドルを達成したクラブには限度額に一律300ドル上乘せしようとするものです。砺波クラブについては、

3年前(20～21年度米原会長)の年次基金の寄付累計額3,932ドルの30% 1,180ドルに、一律上乘せ額300ドルが加算され、計1,480ドルが申請限度額になります。1月のロータリーレポートは132円/米ドルですから、申請限度額は195,360円となります。

なお、補助金の金額はプロジェクトの総額の50%以内と決められておりますので、少なくとも補助金と同額以上の自己資金が必要ということになります。このセミナーには、もちろん近江会長予定者と松本幹事候補者の2名出席されております。

近江会長予定者は、この地区補助金事業に取り組みたいと意欲的です。詳細は聞いておりませんが、地域社会が抱えるニーズや適切な予算と目的の設定適切な資金管理などについて十分検討され、成功されんことを祈念しております。もちろん私も微力ながら、しっかり協力させていただきます。



まちにつながっていくことを地域の人で理解し、一緒に行動し、変化を生み出していくと実感します。

そのような中で生み出された団体である「ジソウラボ」の活動と地域の変化について発表をさせていただきたいと思っております。

2月6日(月)本日の例会 卓話:木村 吉秀君

### 【今後のプログラム】

- 2月13日(月)卓話:米山奨学生(氷見中央RC)  
カ シキョウさん
- 2月20日(月)3RC合同例会
- 2月27日(月)卓話:上野貴紹
- 3月6日(月)卓話:横山由美
- 3月13日(月)卓話:野村和輝
- 3月20日(月)職場訪問
- 3月27日(月)卓話:金木春男
- 4月3日(月)卓話:石崎元蔵
- 4月10日(月)卓話:余西一広
- 4月17日(月)クラブアッセンブリー「地区協議会報告」  
⇒変更
- 4月24日(月)チューリップ例会  
⇒チューリップ例会・「地区協議会報告」
- 5月1日(月)例会取消
- 5月8日(月)卓話:渡辺俊行
- 5月15日(月)卓話(特別講師)  
プログラム委員会:近江 清
- 5月22日(月)移動例会
- 5月29日(月)卓話:藤井康範
- 6月5日(月)卓話:松本行史
- 6月12日(月)卓話:林 規明
- 6月19日(月)クラブアッセンブリー「一年を振り返り」
- 6月26日(月)例会取消

### ★出席報告 ～川場 享親睦活動委員～

本日の出席率 38/47 80.85%  
前々回の修正出席率 32/47 68.09%

### ★卓話の時間

卓話者:一般社団法人ジソウラボ代表理事・株式会社 島田木材 代表取締役 島田 優平様  
依頼者:稲垣晴彦君  
テーマ:どうする、ふるさと



当団体は、2020年コロナ禍による緊急経済対策で一律給付10万円を原資として、地元の7人で井波地域に立ち上げた団体です。人材を育成する、「つくる人をつくる」ことを目的に活動しています。その設立の議論の中で、

本当にこのコロナ禍の厳しい中で設立する必要があるのか?何ができるのかと話をしました。結論は、厳しいとき困っている時だからこそやる意味があるのではないかとということで行動を起こしました。井波地域では、2018年に文化庁日本遺産の認定をうけ、それまでピンチであった地域にチャンスがきました。これまでの地域のソフト的な事業では中央の大手のコンサルが入り、金太郎あめのような案を提示し、地域の人を安心させ事業をすすめる。しかし、事業期間の終了と同時に、地域の元気も失われていくのが慣例だったと思います。しかし、今回の事業では、地域の年配の方々が、若手にまかせてみようということで「若手ワーキンググループ」を設置していただきました。3年間事業を行った結果「自分のまちは自分達でつくる」という精神を呼びもどすことができたことです。井波は瑞泉寺を中心として、民衆の力で地域の武将と闘い、独立の町をつくっていた歴史があります。行政がまちの在り方を決めることが多かったのですが、これからは住

### 【各RC例会変更】メイクアップにご注意ください!

- 高岡西RC 2/8(水)⇒雪見酒例会の為、時間場所変更
- 高岡万葉RC 3/10(金)⇒例会取消
- 新湊RC 2/17(金)⇒「夜間情報例会」開催の為、時間と場所を変更(make up有)
- 氷見RC 2/9(木)⇒例会取消  
2/23(木)⇒例会取消
- 氷見中央RC 2/10(金)⇒場所を変更  
2/24(金)⇒夜に変更  
3/31(金)⇒夜に変更
- 南砺RC 2/7(火)より例会会場が変わります。  
例会会場は固定ではなく、例会がある際に部屋を借りる形になります。  
2/21(火)⇒3クラブ合同例会の為、日時と場所を変更

### ※卓話についてのお願い

卓話の方は、卓話のテーマ、パソコンやプロジェクターの有無、配布資料の有無等を2週間前までに、必ずご連絡下さい。卓話を依頼された場合、肩書とお名前フリガナをつけて下さいますよう、お願い申し上げます。卓話原稿も宜しくお願い申し上げます。

事務局 mail: info@tonami-rc.jp

Tel 32-2610 Fax 32-6478 まで